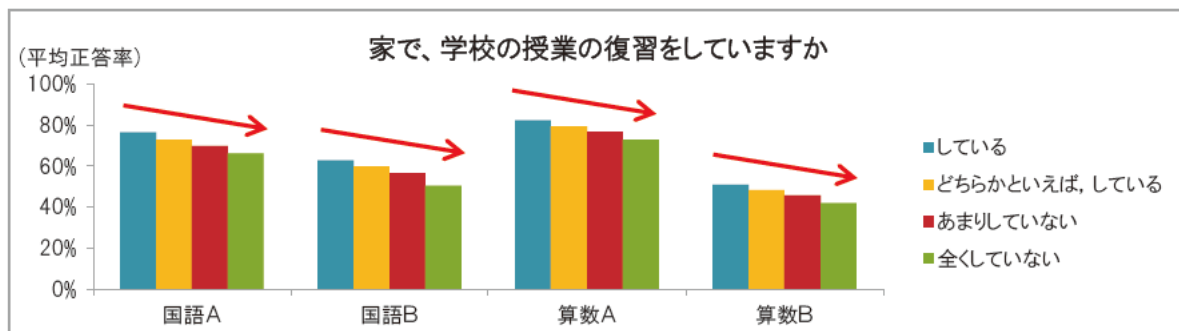
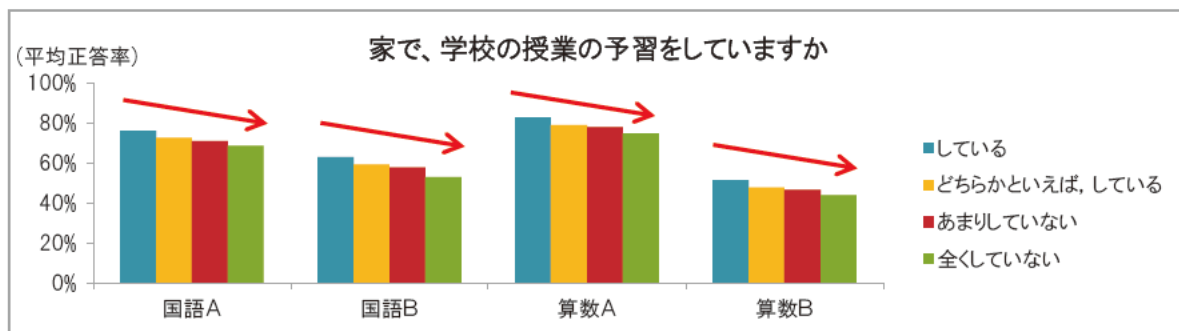
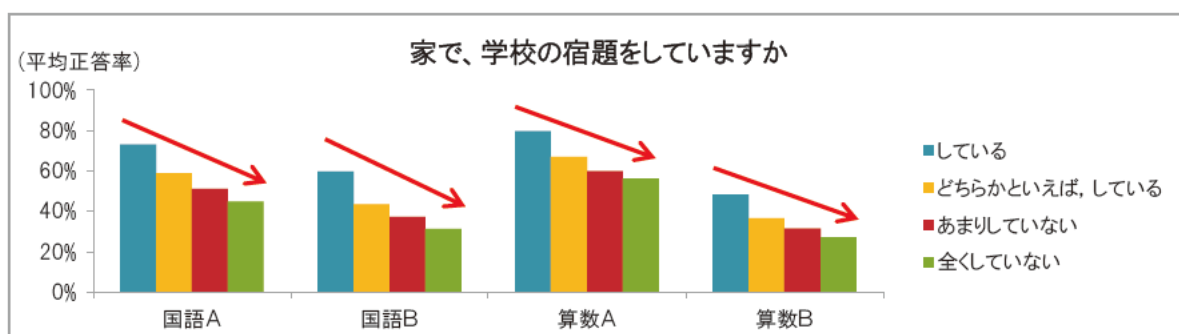
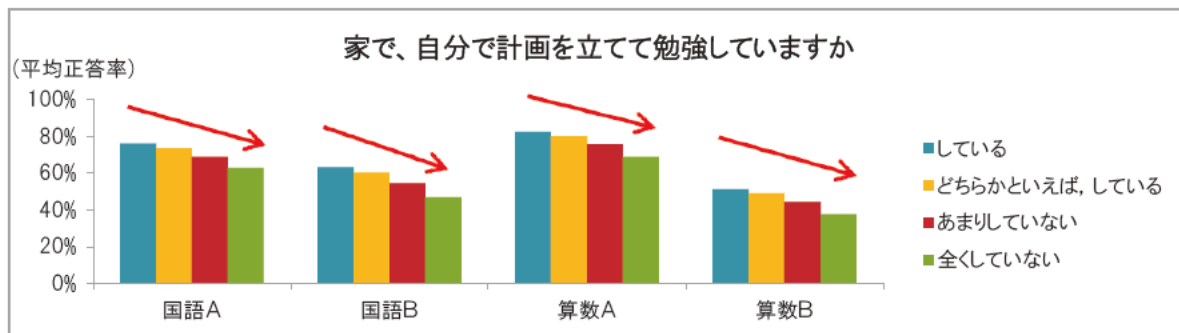


小学校編
テーマ2

宿題ちゃんとしてるとおもってたのに…



いずれも平成28年度全国学力・学習状況調査（小学校6年生）

上記のグラフは、家庭での学習習慣と学力との関連を表しています。家で「計画を立てて学習している」、「宿題をしている」、「予習をしている」、「復習をしている」と回答した児童ほど、国語A、国語B、算数A、算数Bの全教科で、平均正答率が高い傾向にあります。

コラム

福沢諭吉の「習慣のすすめ」

「学問のすすめ」で有名な福沢諭吉は、その著作の中で、家庭での習慣づくりの大切さについても述べています。

教うるより習いという ことわざ 諺あり。けだし習慣の力は教授の力よりも強大なるものなりとの趣意ならん。(中略) 一家は習慣の学校なり。父母は習慣の教師なり。而 しこう してこの習慣の学校は、教授の学校よりも更に有力にして、実効を奏すること極めて切実なるものなり。

ここでは、子どもたちが生活習慣を身に付けるのは家庭であって、父親や母親がその先生になりますよとした上で、この家庭で生活習慣を身に付けることが、学校で勉強を教わることよりも大事ですよと伝えています。

学問を身に付けることの重要性を説いたのが「学問のすすめ」ですが、それに増して、家庭での習慣づくりの大切さを 140 年ほど前に福沢諭吉は訴えかけていたのです。

今の時代においても、この教えを大事にしたいですね。

